

受験番号	番
------	---

平成31年度

精道三川台高等学校 特別入学試験問題

国 語

注 意

- 1 「始め」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 解答用紙の中にはさんであります。
- 3 「始め」の合図があったら、まず、受験番号を問題冊子および解答用紙の受験番号欄に記入しなさい。
- 4 問題は \square ~ \square で、1ページから12ページまであります。
- 5 答えは、すべて解答用紙に記入しなさい。
- 6 「やめ」の合図で、鉛筆を置きなさい。
- 7 試験終了後は、問題冊子および解答用紙を机の上に置いたまま退出しなさい。

□ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

本文の掲載は控えております

問一 Ⅱ線部(ア)～(ウ)のカタカナを漢字に直しなさい。

問二 Ⅰ線部①「それ」にあてはまる内容を、十五字程度で答えなさい。

問三

A

、

B

に入る言葉として、最も適当なものを、次の中から選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア カツと イ サツと ウ ゾツと エ ハツと オ ムツと カ ワツと

問四 Ⅰ線部②「耳を疑った」とありますが、その理由を説明したものととして最も適当なものを、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

ア 彼ならそれぐらいの数は飛ぶだろうと思っていたから。

イ 数を聞いて練習を休んでいる場合ではないと思ったから。

ウ 大島が言った数がよく聞こえずになぜと疑問に思ったから。

エ 聞いた数のあまりの多さに聞き違いではないかと思ったから。

問五 Ⅰ線部③「驚くべき変化」とありますが、その変化した姿を三十字以内で答えなさい。

問六 ―線部④「固唾を呑んで」とありますが、この場面の意味として最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 成長の早さに驚きを隠せない様子で
- イ どうなるか気がかりで緊張しながら
- ウ 父親のように厳しく真剣なまなざしで
- エ 硬直しすぎてのどがカラカラになりながら

問七 ―線部⑤「休む間もなく飛込み台をめざし、再びその階段をこつこつと上っていく。」とありますが、上るときの様子を表した表現で、集中していることをたとえた表現が含まれる部分を、本文中から十字以内で抜き出して答えなさい。

問八 ―線部⑥「知季に置いていかれた気がした。」とありますが、そう感じた理由を三十字以内で答えなさい。

二

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

本文の掲載は控えております

問一 Ⅱ線部(ア)～(ウ)の漢字と同じ漢字を含むものを、次の各群の1～4のうちからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

(ア) イッセツ

- | | | | |
|---|-----------------------|---|-----------------------|
| 1 | 本人から <u>チヨクセツ</u> 聞く。 | 2 | <u>セツ</u> ジツな問題に感じる。 |
| 3 | 転倒して <u>コツセツ</u> をする。 | 4 | お小遣いを <u>セツ</u> ヤクする。 |

(イ) ヨウイ

- | | | | |
|---|-----------------------|---|---------------------|
| 1 | ケイ <u>ヨウ</u> しがたい気持ち。 | 2 | <u>ヨウ</u> ガンがふき出る。 |
| 3 | キョウ <u>ヨウ</u> を身につける。 | 4 | <u>ヨウ</u> ネン時代の思い出。 |

(ウ) ゲンブン

- | | | | |
|---|---------------------|---|----------------------|
| 1 | <u>ゲン</u> ロンの自由を守る。 | 2 | <u>ゲン</u> シ爆弾の廃絶を願う。 |
| 3 | <u>ゲン</u> エキの野球選手。 | 4 | 体力の <u>ゲン</u> カイに挑む。 |

問二 Ⅰ線部①「当時では珍しく議論を楽しむ術を知っていました」とありますが、当時の社会の状況について述べた部分を十五字以上二十字以内で抜き出して答えなさい。

問三 Ⅰ線部②「さんざん論じて勝ったり負けたりする」とありますが、どのような基準で勝ち負けを決めるのですか。文中から十五字で抜き出して答えなさい。

問四 ―線部③「これが福沢流の説得法です」とありますが、「福沢流の説得法」について説明したものととして、最も適当なものを、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア いきなり長刀をとって居合をすることで相手に恐怖心を抱かせ、刀の持つ力について理解させたいうえで、刀を抜けない者が飾っておくのは意味のないことであると説得している。

イ さっと刀を抜いて自分の特技である居合をすることで相手の心をゆさぶり、日本国中みんな刀を捨てているのだから、君だけが刀を持っているのはおかしいと説得している。

ウ 居合をすることで相手の心を引きつけ、刀を上手に扱える人でさえ捨てているのだから、刀を扱えない人がいつまでも刀を持っているのは国民に対して失礼だと説得している。

エ 実際に居合をすることで自分が相手より刀を使えることを示し、その自分が刀を捨てたのだから、刀を抜けない君が刀を飾るのは間違いであり、捨てるべきだと説得している。

問五 ―線部④「褒章お断りの理屈」とありますが、諭吉が褒章を断ったのはどのような考えを持っていたからですか。「仕事」「褒章」という言葉を必ず用いて書きなさい。

問六 ―線部⑤「できれば声を出して読んでください」とありますが、「黙読」と比べて「音読」にはどのような効果があると思いますか。あなたの考えを書きなさい。

問七 空欄 A、B には同じ漢字一字が入ります。その漢字一字を文中から抜き出して答えなさい。

問八 傍線部⑥「一語一語に力がみなぎっています」とありますが、筆者がそのように感じたのはなぜですか。文中の言葉を用いて四十五字以内で書きなさい。

〔三〕 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

ある時、驚^{わし}※₁かたつぶりを食^{食べ}らばやと思ひけれど、①いかんともせんことを知らず、②思ひわづらふところに、鳥かたはらより進み出て、申しけるは、「※₂これかたつぶりをAほろぼさんこといとやすきことにてこそ侍^{はべ}る。③わが申すべきやうにし給ひて後、我にその半分を与へ給はば、教へたてまつらん。」と言ふ。驚^{承知}うけがうてその故を問ふにA申しけるは、「かのかたつぶりを掴^{つか}みあがり、高き所より落とし給はな、その殻^{から}たちまち砕^きけなん。」と言ふ。④案のごとくし侍りければ、たやすく取つてこれを食ふ。そのごとく、たとひ※₃権門高家の人なりとも、わが心をほしいままにせず、知者の教へに従ふべし。その故は驚と鳥をくらべんに、その徳^徳などはまさるべきなれども、かたつぶりのしわざにおいては、鳥もつともこれを得たる。事にふれて事ごとに人に問ふべし。

〔伊曾保物語〕

※₁かたつぶり：カタツムリ。 ※₂これ…発語（ことばを発する時に語の調子を整える語）で、訳さない。

※₃権門高家…権勢の盛んな家や高い位をもつ家。

問一 —線部①「いかんともせん」は「どのようにしたらいいか」という意味だが、何について迷っているのか、十五字以内で答えなさい。

問二 —線部②「思ひわづらふ」の主語にあたるものは何かを答えなさい。

問三 Ⅱ線部A「ほろぼさん」、B「徳」の語句の意味として適するものをそれぞれ次の選択肢の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- | | | | | |
|-----------|-------|-------|--------|-------|
| A 「ほろぼさん」 | ア つまむ | イ たたく | ウ ほろぼす | エ 食べる |
| B 「徳」 | ア 性格 | イ 習性 | ウ 知恵 | エ 言動 |

問四 Ⅰ線部③「わが申すべきやうにし給ひて」を現代仮名遣いに直し、すべてひらがなで答えなさい。

問五 Aに入る漢字一字を、本文中から抜き出して答えなさい。

問六 Ⅰ線部④「案のごとくし侍りければ」の「案」とは、具体的にどんなことか。二十五字以内で答えなさい。

問七 本文は鷲と鳥の話と、その話を受けた教訓部分とに分けることができる。後半部分の初めの五字を抜き出して答えなさい。

問八 本文から読み取れる教訓として、最も適するものを次の選択肢の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 地位や権力のある人は、人の相談相手になるべきだ。
- イ 地位や権力のある人に、教えをこうことが有効だ。
- ウ すべての分野に通じた人に、教えをこうべきだ。
- エ それぞれの分野で優れた人に、教えをこうべきだ。

四

あとの問いに答えなさい。

小学校の教育課程で、英語教育が必修化されることとなった。この英語という科目が「小学校教育で義務付けられること」について、あなたの考えを一二〇字以上、一五〇字以内で書きなさい。ただし、次にあげる二つの項目について触れることとする。

- (1) 賛成か反対かの立場の違いを明確にする。
- (2) そう考える理由、根拠を具体例をあげて説明する。

【書くときの注意点】

- ① 原稿用紙の正しい使い方に従い、指定の字数で書くこと。
- ② 句読点、かっこなどは、それぞれ一字分あてること。
- ③ 題名・氏名は書かずに、解答らんの一行目から本文を書き始めること。

※ 下書き用

